

様式B

令和元年度 幼稚園 ゆめプラン評価公表シート

和歌山市立西脇幼稚園

教育目標 心身ともに健康で、楽しく遊ぶ子供を育てる

ゆめ	重点目標	具体的取組		取組の状況
おもしろそう！やってみよう！ふしぎだな！など、探求心、公庫心をもって遊ぶ子供を育てる	心 自分なりの表現を楽しむ子供を育てる	遊びとのふれあい	園内環境の工夫	子供たちの興味関心を探りながら、園内環境を工夫してきた。
			豊かな活動体験	季節に応じた様々な体験、異年齢の活動、ゲストティーチャーや地域のひととのふれあいなどの活動を多く取り入れた。
			にこにこ活動	小学校での体育館を使っていろいろな遊びや運動をしたいと思ったが、行事等で使うことがほとんどであった。
	自然とのふれあい	一人一鉢の栽培活動	一人一鉢の栽培活動	一人一鉢の寄せ植えや野菜を育てる活動を取り入れてきた。
			季節の移り変わりを感じる体験活動	河西公園など年間を通じて出かけ、季節の移り変わりを見つけることができた。また、水遊び、浜遊び、泥遊び、色水遊び、虫取り、どんぐりひろいなど、季節に応じた遊びも取り入れた。
			食育への取組	プランターや畑で野菜を育て、収穫し、カレーパーティーややきいもパーティー、おでんパーティーなど、楽しんだ。
	様々な人とのふれあい	異年齢の交流	異年齢の交流	朝の遊びやお店屋さんごっこ、給食など、異年齢で交流する機会を多く取り入れた。
			幼小連携	小学校の先生と話をする機会をもったり、授業を見せていただいたり、保育を見てもらったりする機会をもった。ただ、子供同士の交流は少なかった。
			地域との交流	地域の方に遊びを教えてもらったり、カレーパーティーやおでんパーティーに来ていただき、一緒に食事する中で話をする機会を持ったり、運動会や発表会を見ていただいたりし、子供たちの様子を知ってもらう機会になった。

保護者アンケート集計結果の比較から見えてきた成果や課題

保護者アンケートの評価は幼稚園全体も子供についても肯定的な評価(85%以上)だった。特に、幼稚園全体の質問1・5・8は100%と肯定的な評価をいただいた。どの質問も昨年度よりは肯定的な評価になっているが、幼稚園全体の質問では、質問2・4・6・7・9・10・11・12に、少人数ではあるが「あまりそう思わない」という回答が、質問10に「思わない」という回答が、子供についての質問にはどの質問にも「あまりそう思わない」という回答があった。アンケート結果から、小学校との交流や子育て支援をより充実させていきたい。

今年度の取組の成果と課題・今後の改善方策

今年度、途中からではあるが、朝、登園の用意ができた人から外遊びなど自由遊びを取り入れてきた。そのことで、「今日は〇〇しよう」と目当てをもって登園してくる子供が増え、異年齢のかかわりもできてきたように思われる。上でも述べたが、保護者のニーズを探り、子育て支援の充実を図りたい。

学校関係者評価委員による自己評価の検証

総合的に見て、子供たちが楽しく生き生きと過ごせているように思います。教職員の方々も、創意工夫して努力されていると思います。園で努力していることを保護者の方に知ってもらうことが大事だと思うので、子育て相談や小学校との交流など、いろいろな取組をお便りなどで発信していくようにすれば、園の素晴らしい取組をもっと知ってもらえるのではないかと思います。